

pT1 子宮頸部内分泌腫瘍の病理学的予後予測因子の探索

1. 研究の対象

2001年1月1日～2017年12月31日に当院で子宮頸がんの手術を受けられ、子宮内分泌がんと診断された方。

2. 研究目的・方法

目的 早期に手術された子宮頸部内分泌腫瘍の予後にかかわる病理学的特徴を明らかにします。

方法 兵庫県立がんセンター、熊本大学病院で2004年から2017年に子宮頸癌として手術が行われた症例のうち、組織学的に子宮頸部神経内分泌腫瘍 pT1 と診断された患者さんを選びます。子宮の病変の詳しい組織学的な検査や、その後の経過を調査し、長期に生存が得られた例と不幸にして早期に亡くなった患者さんの所見を比較します。得られた成果は国内外の学会や論文での発表を行います。

研究期間

承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象子宮頸部内分泌腫瘍手術例の代表的な組織標本。

収集する情報（年齢、妊娠出産歴、病理学的所見、免疫染色結果、リンパ節転移の有無、病期、術後治療の有無と種類、経過観察期間、転帰）。

個人が特定できるような氏名、ID、住所、連絡先などは一切扱いません。

収集した個人情報厳重に管理・保管し、研究終了・中止後5年後に破棄します。

4. 研究に関する利益相反について

本研究は熊本大学病院病理診断科研究費を用いて行われます。外部の機関・個人からの寄付・出資、そのほか申告すべき利益相反はありません。当院及び当院の研究者に対して研究資金の提供はありません。

5. 研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法

当研究から得られたデータは、今後のより正確な病理診断手法の開発のために活用されることとなりますが、治療方針の変更や予後に関係することはなく、試料をご提供頂いた患者様に研究成果の開示やフィードバックを行うことはありません。既に切除された腫瘍組織の診断に有用な染色法を検討するもので、資料をご提供下さった患者様の健康

に重要な情報や、血縁者・子孫にとって重要な情報（遺伝情報など）は本研究では扱いません。

6. 本研究参加へのお断りの申し出について

試料、臨床情報の本研究への利用の拒否、同意はいつでも自由に撤回でき、それによる患者様への不利益は一切ございません。当研究への参加を希望されない方は解析対象より除外しますので、本研究に関する問い合わせ先までご連絡ください。

7. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70

兵庫県立がんセンター病理診断科 梶本和義（研究責任者）

TEL 078-929-1151（代）

研究代表者：

熊本大学病院 病理診断科（病理部） 川上 史